



旧豊田貯水池の利活用に係る意見を募集しています



2025年4月15日
郡山市財務部
公有資産マネジメント課
課長 横堀 孝尚
TEL：924-2058

SDGs ターゲット 11.3 「2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、全ての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。」

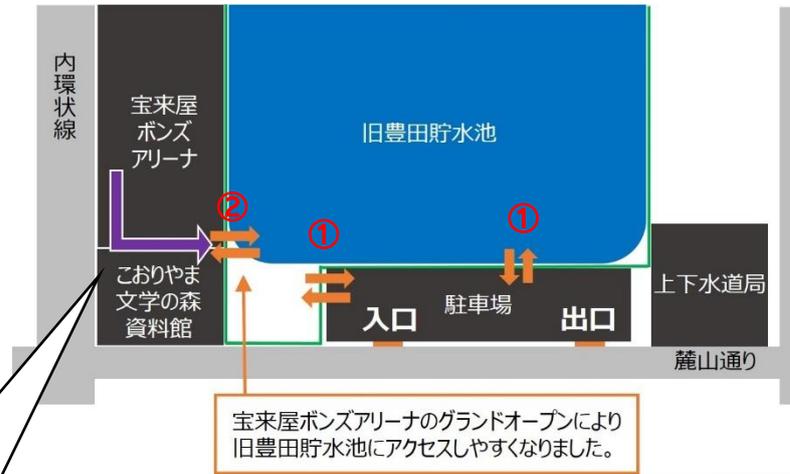
本市では、旧豊田貯水池の利活用について検討を進めています。

この度、宝来屋ボンズアリーナがグラウンドオープンし、2024（令和6）年9月に園路開放しているこおりやま文学の森資料館側から旧豊田貯水池まで、一体的に散策を行うことができるようになりました。

つきましては、市民の皆様にご意見を伺い、今後の利活用についてご意見・ご提案を広く募集していますので、皆さまの声をぜひお聞かせください。

- 1 開放時間
 - ①旧豊田貯水池側 6：00～18：00
 - ②通路（文学の森） 9：00～17：00
 ※文学の森資料館の開館時間（休館日を除く。）

2 アクセス方法



- 3 意見募集 右のQRコードからご意見をお寄せください。
- 4 参考資料
 - ①旧豊田貯水池利活用に係る主な経過
 - ②旧豊田貯水池案内図
 - ③旧豊田貯水池の歴史的変遷及び現状について



1 旧豊田貯水池利活用に係る主な経過等について

(1) 旧豊田貯水池航空写真

貯水池面積 (堰堤部含む)	約88,000㎡
水面積	約67,000㎡
貯留水量	約120,000㎡

西暦	内容
1656年	下ノ池完成 (旧豊田貯水池)
1907(M40)年	内務省へ水道敷設の認可申請
1908(M41)年	水道使用承認
1910(M43)年	福島県へ使用許可申請。 使用許可が下りる。
1911(M44)年	石張り施工 安積疏水から注水開始
1912(M45)年	浄水場給水開始
2013(H25)年	浄水場施設停止

(2) これまでの主な経過

期間	内容	趣旨
2013(H25).3.31	豊田浄水場施設停止	
2017(H29).6.28	「公有資産の有効活用に向けた提言書」	市議会の公有資産活用検討特別委員会から、提言書が出された。 内容：豊田浄水場跡地の一部について、 <u>駐車場や自由広場等として暫定利用できるよう整備すること。</u>
2019(R1).6 ~ 2020(R2).11	旧豊田貯水池利活用懇談会	利活用を検討するに当たり、 <u>外部有識者の意見を反映</u> するために実施 ① 旧豊田貯水池利活用(案)中間とりまとめ 3案(A案、B案、C案) を公表し、R2.4.13~R2.6.30まで市民アンケートを行った。 (回答数278件、やや悪い11.2%、悪い40.6%) ② 旧豊田貯水池利活用懇談会における最終とりまとめ 旧豊田貯水池利活用懇談会における最終とりまとめを作成した。その後旧豊田貯水池利活用懇談会委員に送付(R3.3.3) アンケートの評価を受けて3案を削除 コンセプトのみ
2021(R3).6.11	「旧豊田貯水池の利活用に向けた提言書」	市議会の旧豊田貯水池利活用特別委員会から、提言書が出された。内容は以下のとおり ①早急に結論を出すことなく、利活用にあたり生じる種々の情報について、適時提供を行うとともに、 <u>市民の幅広い意見を把握しながら、十分な議論と意見の反映を通し、次世代を含めた将来展望の下、慎重に検討していくこと。</u> ② <u>周辺地区との一体的な利用の観点から、総合体育館と開成山公園を容易に移動できる動線の確保について検討すること。</u>

			③豊田浄水場跡地を周辺公共施設利用者が常時利用できる駐車場として暫定的な活用を図ること。
5	2021(R3).10.24 ~ R4.5.15	市民意見交換会の実施	旧豊田貯水池利活用懇談会をとおして作成した「旧豊田貯水池利活用方針(案)を作成するためのたたき台」を基に、無作為抽出で選出した市民58名により意見交換会を実施した。 【開催回数】 5回 【参加人数】 延べ116名 旧豊田貯水池の利活用を図る上で目指すべき方向性は、「開成山公園をはじめとした地区全体の連携を含め、将来を見据えた検討が必要」
6	2023(R5).12.1	旧豊田貯水池の一般開放	市民からの生の意見を寄せてもらうため、園路整備等を行った上で一般開放を行った。
7	2024(R6).9.1	文学の森資料館通路開放	開成山地区との周遊性を高めるため通路整備を行い、文学の森資料館との間に通路を設けた。

2 旧豊田貯水池の利活用をめぐる動き及び今後の方針について

(1) 今後の方針について

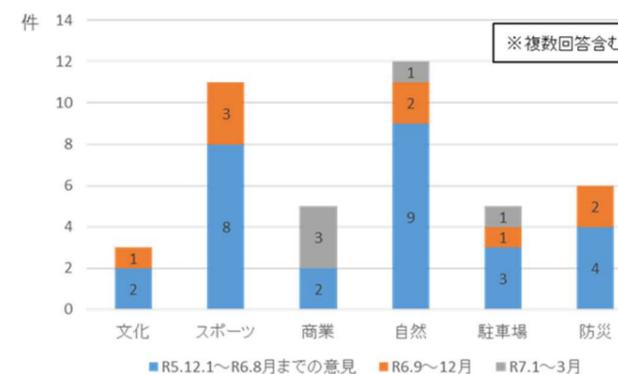
今後の方針については、市議会においてもこれまで一貫して答弁している下記の内容となる。

「地球温暖化対策を最重要課題と捉え、気候変動による雨水被害に対応するため、防災・減災・リスクマネジメントの視点を重視し、透水性舗装や植栽を取り入れたレインガーデン等により水害を抑制する「グリーンインフラ」の考え方を基本としております。」

(2) 旧豊田貯水池一般開放(R5.12.1)以降の意見について

(R7.3.31現在)

(簡単電子申請28件、みなさんの声等6件)



ジャンル	利活用の意見
文化	・歴史遺産 ・文化施設用地
スポーツ	・競技場(BMX、スケボー) ・サッカー場 ・スポーツクライミング施設 ・ハーフパイプとストリート系パークの複合運動施設 ・アリーナ
商業	・映画館 ・ショッピングモール ・商業、観光施設
自然	・アスレチック施設 ・公園 ・庭園 ・アーバンキャンプ避難所 ・コワーキングスペース ・水田・畑・薬草園・環境学習施設 ・遊歩道
防災	・避難所 ・核シェルター